心をつなぐ『まち』

シリーズ ー横芝町のまちづくりー

No.28

前回は、土地区画整理事業について説明しました。
今回は、都市計画マスタープランについて説明します。

まちづくりの目標＝【都市計画マスタープラン】

現在、町では都市計画マスタープランの策定と都市計画（用途地域・都市計画道路の指定等）の導入作業をあわせて行っています。

まちづくりを進めていくためには、将来の町をどのようにしていきたいのかというまりづくりの目標を定め、それを実現するために土地利用を誘導したり、公共施設を整備していくことが重要となります。

つまり、まちづくりの目標となるのが【都市計画マスタープラン】で、それを実現するための手段の一つが【都市計画の導入】ということになるわけです。

都市計画マスタープランは、人口、土地利用のしかた、公共施設の整備などについての将来の見通しや目標を明らかにし、都市全体や身の回りの地域をどのようにしていきたいかを定めるものです。

町では、平成10年度に「横芝町総合計画」や「横芝町土地利用基本計画」、及び町民アンケートや地域懇談会等による住民意向をふまえながら、『横芝町都市計画マスタープラン』の案をつくりました。そして、平成11年度には、関係機関との調整や都市計画導入作業との調整を進め、平成12年度を目途に都市計画決定しみなさんに公表していく予定です。

以下に、横芝町都市計画マスタープランの策定の流れとまちづくりの目標（都市づくりのテーマ・地域の将来象）を示します。

〈都市計画マスタープラン策定の流れ〉

●平成10年度
「横芝町都市計画マスタープランの」案の作成

↓

●平成11年度
関係機関や都市計画導入作業との調整等

↓

●平成12年度（予定）
「横芝町都市計画マスタープラン」の計画決定・公表等

〈まちづくりの目標〉

■都市（まち）づくりのテーマ

海・里・山の変化に富む自然の中で、快適な生活、新しい産業、そして多様な交流が育まれるまち：横芝

■地域の将来象

［大総地域］
美しい丘陵の緑の中で歴史を伝え、安らぎのある居住環境と新しい産業を育む地域

［横芝地域］
美しい栗山川のほとりに
利便性の高い快適な街（くらし）が広がる地域

［上堺地域］
美しく広大な海と田園を背景に、
魅力的な海浜空間や豊かな幸・実りと出会える地域